

大阪のT小学3年生の新竹取物語～竹細工・竹遊具遊び・カブトムシの観察など楽しめました。(今年も来て下さいました。感謝・感謝です。)

□小学3年生83人が新竹取物語の会場へ、



注意点などの説明

竹細工：お昼ごはんにする食器を仕上げます

ルーター①でお絵かきタイム

②



竹伐り体験①

竹伐り体験②

竹伐り体験③

竹伐り体験④

竹伐り体験⑤

竹伐り体験⑥



先生と一緒に 竹林整備：竹を伐り出し①

先生と一緒に伐り出した竹で、カレースプーン作り。カブトムシの観察①

②

③



④

⑤

⑥

ナマズなど湖魚の観察①

②

③イベント後、すぐ川へ



エコッキング①

②

③竹釜めし

④竹釜めし

竹釜割り体験①

②



③

④

⑤

⑥

⑦

笑湖(エコ)カレーライス・竹釜めし・羽釜めしなど地元の食材・玉ねぎ・じゃがいも・キュウリなどは、私たちが体験で収穫したものを使用しています。キュウリの浅付け・粕糺は手作りです。竹釜割り体験は、希望者の方に体験していただきました。竹釜ごはんと羽釜で炊いたご飯の香りを比べていただきました。



昼食のカレーライスを手作り食器でいただきます。キュウリの朝漬は、去年「おいしかった。もっと欲しかったと言われたので、増やしました。



昼食の様子 ①

②

③

④

⑤

おかわりも自由に

昼食後は、竹遊具遊びです。



水鉄砲遊び：レース ①



②



竹下駄遊び ①



②



③



竹馬遊び ①



②



③



会場全体

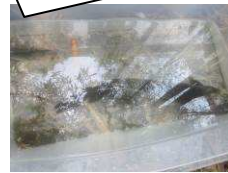
□会場準備



川島区の中野さん・奥津産がお花を下さいました。感謝・感謝です。いつもすみません。



湖魚の観察：ザリガニ・ナマズ・小魚の観察コーナーを設けました。御近所のIさんにお世話になりました。イベントが終わって、「ごめんね。ありがとうね。」と言って、すぐに川に帰りました。



猛暑日が続いていますので、少しでも“涼”“冷”を体感していただくよう準備しました。ソオット。魚に触れ、「初めて触った。」「ヌルヌルしてたよ。」などの感想。（「ナマズは、自身でおいしいよ」などの会話もあり、「ごめんね。ありがとう」の言葉で、イベント後は、川へ戻りました。

反省点と次回の覚書

- * テント 3個にする (大きな木が倒れたため)
- * ドラム缶 (縦半切り) を 2個から3個にする。 (ごはんが冷めるため)
- * 竹釜割り体験を1ヶ所から2ヶ所にする (ごはんが冷めるため)
バット (赤・黒) 2個から 黄色の大バット 3個にする
- * 水鉄砲の水 多めに入れておく
- * 竹下駄の紐がもつれていた。事前にチェックしておく
- * ノコギリはテーブルに置かない 竹切り体験場に置く ナタは先生に、直接渡す